

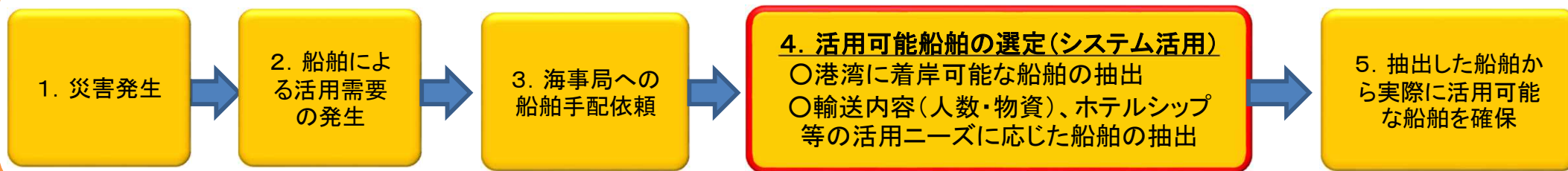
活用可能な船舶を迅速に抽出する プログラムについて

活用可能な船舶を迅速に抽出するプログラムについて

目的

災害発生時に実働省庁や緊急災害対策本部等から船舶の手配依頼があった場合に、活用ニーズに応じた船舶の候補を迅速に抽出することを目的とする。また、平時においても、訓練等での活用や、各自治体等でマニュアルを作成する際の基礎データとして提供も可能。

災害時の活用イメージ



システムのデータ項目

○想定される船舶活用ニーズ

- ・人員の輸送
- ・車両の輸送
- ・物資の輸送
- ・ガソリン等燃料油輸送
- ・ホテルシップ等被災者支援機能

※船舶特定に必要なデータについては、運用開始以後にも追加できるようにしておく。

	マッチングに関する項目	輸送ニーズへの対応能力に関する項目	輸送以外のニーズへの対応能力に関する項目	その他必要な項目
船舶情報	船名・船舶番号、総トン数、航行区域、全長、全幅、満載喫水、 サイドランプウェイの有無・長さ、サイドラスターの有無	船種、旅客定員、車両航送能力、載貨重量トン数、輸送燃油種類、クレーンの有無、 危険物運送船適合証の有無、サイドランプウェイの強度、積載車両の高さ制限	入浴施設の有無、調理室の有無、宿泊可能人数	船舶所有者(連絡先含)、運航事業者(連絡先含)
港湾情報	港湾名・地区名・施設(バース)名、航路幅員、岸壁延長、岸壁水深、港内水域、岸壁天端の高さ、係船柱強度	荷役機械の有無、バックヤードの有無(岸壁背後の奥行)		港湾管理者(連絡先含)

※ 事業者の連絡先は、緊急時に必ずつながる連絡先を登録
※ 赤字は既存の情報がないため、今回新たに追加する項目